

【研究概要】

インスリン治療中の糖尿病患者では、インスリンに対する抗体が約 40%の頻度で出現する。もし、in vitro で患者インスリン抗体と各アナログ製剤との結合を事前に評価できるシステムが開発されれば、患者の抗体と最も結合しにくいインスリン製剤の同定が可能となる。患者で何種類ものインスリン製剤を試す前に、最適な薬物治療を提案出来る事が期待される。